

フレンドイア

No.147

【発行】

社会福祉法人なかま福祉会

みつぎ

〒536-0013

大阪市城東区鳴野東 1-6-25

TEL 06-6968-9503

FAX 06-6967-9513

発行責任者 平尾 幸子

編集責任者 松浦 衣里

* 実習田（稲刈り&BBQ） *

10月25日（日）に滋賀県安土町まで、職員4名、利用者4名で実習田に行きました。初めて参加したOさんとTさん。Oさんは初め「汚れるのが嫌だ」と言っていました。が最後には、「楽しいです」と言っていました。Tさんは自分のペースで最後の最後まで稲を刈っていました。

稲刈りを終え、BBQ会場に行き、たくさん頂きました。帰りは道の駅により、お土産を買ったり、パンフレットを持って帰る利用者さんもありました。

お肉美味しかった♪」と言いつつながら満足げな顔をしていました。暑かったですけど、とても充実した一日を過ごされた様子でした。

次回は11月6日（日）収穫祭です。是非ご参加願います。

支援員 平尾 歩



11月予定表

16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
			公休	公休	家族会		職員会議 ケース会議			実習田	地域合同訓練		文化の日		
		30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17
					公休	公休			勤労感謝の日			SARUGAKU祭	公休		

* 家族会 *

10月14日(金)、みつきにて家族会が行われ、3名にご家族が参加されました。

事業所から10月29日(土)に予定している、日帰り遠足のお知らせをしました。

次回の家族会は、11月12日(金)に行います。たくさんの方のご参加を、お待ちしております。

支援員 大西 智子



* 達成感 *

毎日、内職の出来た量から、次に作業を行う時の目標数を決めていきます。

作業がおわり計量する時間になったとき、利用者さんは出来た個数を職員に知らせたり、計量器のある場所まで運びます。

出来た内職を計量器に載せて重さを量るとき、Mさんは「どれだけ出来た?」と職員に聞き「いっぱい出来たね!」と言うと、いつもに増しMさんに笑みが溢れます。一緒に達成感を共有できた気持ちになります。

利用者さんの出来る作業や量に違いがありますが、持つておられる能力を活かせるよう努めます。

支援員 佐々木 広信

* カラオケ *



10月6日(木)に余暇活動として、蒲生4丁目にある、カラオケに行っていました。利用者さんは、アニメソング、演歌、ポップスまでレパートリーが広く驚かされました。

次回もみなさんカラオケを楽しみにしております。また、新しい曲を聴けることを楽しみにしております。

支援員 森岡 昭好

* 11月木曜昼食 *

11月10日

チンジャオロース・

わかめスープ

11月17日

きのこごはん・煮物・味噌汁

11月24日

カレー



* 平均工賃8月分 *

就労支援B型(屋内軽作業)

6,705円

生活介護(屋内軽作業)

1,369円

就労支援B型(施設外就労)

31,711円

* しいたけハウスのおおそうじ *

10月14日(金)朝から、利用者さん5名・職員2名でしいたけハウスのおおそうじをしました。

お部屋を掃いたり・拭いたり、とても広い床に水を撒いたり・掃いたり。時々、ふざけたり、冗談を言ったり、脱線したり・・・和気あいあいとそうじをしていました。僕らがびっくりするほど、利用者みなさんが、とても積極的に取り組まれたため、予定の時間より大幅に早く、そしてとてもきれいに、終わることが出来ました。ありがとうございました。

おまけに、休憩時間にみんなでやった、ババ又キ。なんとベベは、職員さん。

みんなとても喜んでました。

支援員 柴田 弘治

* 「対話」の大切さ *

みつきでの新しい日々がスタートして、早くも3ヶ月が経過しました。

毎日、利用者さんたちの朝一番の来所から夕方の退所まで、本当に、時間の過ぎるのが早く感じられます。

そんな中でも、利用者さんとの「対話」の大切さを思うことがたくさんあります。利用者さんが、「何を感じて、何を思っているのか」を正確に知るためには、「会話」も大切ですが、それ以上に「対話」が大切に思っています。利用者さんへの話しかけは、もちろんですが、利用者さん

* 秋祭り(BBQ大会)開催 *

9月23日(金)、物流センターで恒例のBBQ大会が開催されました。

16時〜19時の3時間の時間で、参加者は80人以上の生協に関わる職員が参加されました。みつきからは3名の利用者が参加し、牛肉や野菜、飲み物とお腹一杯になるまで頂きました。

他に余興やゲーム大会などもあり、BBQ大会を楽しんだようです。

支援員 大久保 清司



支援員 波島 実

施設建設にご協力ください

日頃は知的障害者の福祉向上にお力添えを賜り誠にありがとうございます。

「施設利用を行いながら職業訓練のできる施設」設立を目指しています。その為、建設用地は私たちが独力で確保しなければなりません。微力な私たちにとって、その資金確保は大事業ですが、多くの方々にご援助を頂き、進展させたいと願っています。

つきましては誠に厚かましいお願いでございますが、私たちの主旨をご理解いただきまして、建設資金募金にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

(募金振込先)

銀行 三井住友銀行

(支店) 城東支店

(口座番号) (普) 1370232

(名義) 社会福祉法人なかま福祉会

理事長 高木晟



* パンプキンパイ *

《材料》材料(6個分)

- ・かぼちゃ・・・150g
- ・冷凍パイシート・・・3枚
- ・牛乳・・・10cc
- ・バター・・・15g
- ・砂糖・・・20g
- ・卵黄・・・適量

【作り方】

- ① 皮をむいたかぼちゃをラップに包み、レンジで柔らかくなるまで加熱する。
- ② かぼちゃをボウルに入れ、牛乳、溶かしたバター、砂糖を加えてペースト状にする。
- ③ パイシートは、半解凍にして4等分にする。4枚のうち2枚に切り込みを入れる。
- ④ かぼちゃを切り込みを入れていない方のシートに盛る。
- ⑤ もう1枚のパイシートをかぶせて、フォークで周りをくつつける。
- ⑥ 卵黄を塗り、210度のオーブンで8分、温度を下げ180度で8分焼く。



支援員 大西 智子

☆アルミ缶提供

村上様・伊藤様・空閑様・グループホームあかね

☆ペットボトルのキャップ提供

池辺様・吉田様・近藤様・小玉様・藤田(一)様・グループホームあかね

☆ブルタブ提供
村上様・近藤様・中尾様

☆段ボール提供

グループホームあかね

☆お菓子提供

雪岡様

ありがとうございます。



【インフォメーション】

ご意見・提案・協力につきましては、事業所「なかま福祉会06-6968-9503」までお気軽にご連絡下さい。

多機能事業所(就労B・生活介護)

管理者 平尾 幸子

(サービス管理責任者兼務)

苦情処理

平尾 歩

共同生活援助事業所

管理者 大西 智子

(サービス管理責任者兼務)

